

1979

昭和54年

1984

昭和59年

1985

昭和60年

1986

昭和61年

1987

昭和62年

## わかふじの歩み

①昭和54年(1979年)

～養護学校義務化される～

義務化以前は、寝たきりなど重度の障害児は就学免除で義務教育も受けられなかった。家庭で個別に訪問教育を受けるようになり、わずかながらも子供の成長を感じた母親たちは、友達と一緒に時間を望み、集合教育が月に一回行われるようになった。集合教育は、訪問教育卒業後は親たちの独自の活動として続けられた。



②昭和59年(1984年)

～退職婦人教師の会(志太野会)が集合教育の奉仕活動～

あかしや学園を借りて、月に2～3回4～5組の親子が集まり、音楽・紙芝居・季節行事などを楽しんだ。

③昭和62年(1987年)

～第二すみれの家(小規模授産所)開設～

集合教育をしてきた寝たきりの子供達5人が親子で通園するようになった。作業をする人達の傍らで、子供に合わせたプログラムで生活し、志太野会は月に3回生活訓練の奉仕活動を続けた。この活動は平成2年(1990年)に開設した「重度障害者生活訓練ホームわかふじ」へと発展した。



風船遊びに興じる身障者とボランティアの人たち＝藤枝市の第二すみれの家で

昭和62年8月7日(金)

中日新聞記事より

藤枝市中心身障害児通園施設で、重度心身障害者の生活訓練奉仕活動を行ってきた藤枝地区婦人教員退職者たちは、同施設から同市中心身障害者授産施設「第二すみれの家」に移った身障者たちに引き続き奉仕活動を続けている。ボランティア教員退職者は、さる五十九年から稲川にある市立心身障害児通園施設「あかしや学園」で、月二回、在宅の重度身障者四、五人を集め、生活訓練をしてきた。この四月からこれら重度身障者は高柳の老人ホーム跡地に建設された「第二すみれの家」の入所者になった。自由に施設が使えることから、退職者たちは現在、奉仕日を月三回に増やした。活動は、午後一時から二時間。志田郡岡部町内谷、青野たつ江さん(六一)ら四人が運営委員になって毎回三人出る人を割り当てている。活動する人は六十人ぐらい。奉仕は、母親と一緒に体操、音楽、紙芝居、季節行事、手遊びなどのプログラムなどを組んでいる。身障者たちはみんな二十歳前後だが、ほとんど寝たきり。六日の奉仕日に軽度の人たちも加え七夕祭りを催した。参加した四人の身障者は母親たちの介護を受けながら盛んに風船遊びに興じていた。

④平成2年(1990年)

～重度障害者生活訓練ホームわかふじ開設～

全面介護の子供たちが日中に専任職員の介護を受けて生活し、子ども達は親からの自立、そして、親は子どもを他人に託すための一歩になりました。



1990

平成2年

### 施設の開設と業務開始

平成2年4月、通所者8名、職員4名で業務開始。市長をはじめ、県市関係、地元関係者の来所を得て、盛大に開所式が行われた。親の想いが、「重度障害者生活訓練ホームわかふじ」誕生へ繋がった。



1991

平成3年

### 野外活動

ホームの仲間との外出を楽しみながら、社会性を養う為、花見、藤まつり、サーカスの見学やボーリング大会など数多くの場所へ出掛けました。



### 志太野会との交流

～退職婦人教職員の方々によるボランティア～  
毎月1回、音楽指導・レクリエーション等のボランティアによる楽しいひととき。開所直後から長きにわたり、通所者に笑顔をはこんで下さいました。



### わかふじ全景

藤枝市福祉事務所より、重度障害者生活訓練ホーム運営委託を藤枝市社会福祉協議会に要請。



### 贈呈式

福祉車両(竹田貞一様)、テレビ(国際ソロプチミスト島田様)、CDカセットレコーダー(藤枝フラウエンコール様)、時計(株中沢工務店様)、絵画(八木健一様、藤井義裕様)より寄贈されました。



### 「わかふじ」名称の由来

市の花「フジ」の若き幼木が、大きく成長しやがて美しい花を万枝に咲かせる様を障害者が自立更正していく姿にたとえ、施設の目標をイメージして名付けられました。(平成2年名称決定時)



1993

平成5年

1994

平成6年

1995

平成7年

夏祭り

夕食会や花火・模擬店のゲームなど、真夏の夜のひとときを家族やボランティアの方々と楽しみました。



節分

一年の無病息災を祈り、豆まき大会。日本の伝統行事に触れました。



運動会

通所者・保護者・職員みんな一緒に芝生の上でのびのびとレクリエーションを楽しむ。藤美園を会場に実施されました。

グループ外出

ボランティアさんのお手伝いをいただき、グループ単位での外出。少人数で好みに合った目的地を考えての外出。平成6年から実施されました。



七夕の会

伝統行事に親しむ。短冊にそれぞれの願いを込め、七夕の飾りつけました。



クリスマス会

友人やボランティアを招いて、キャンドルサービスやパーティータイム。ライオンズクラブ・ロータリークラブの慰問頂き、楽しいひと時でした。



1996

平成8年

1997

平成9年

1998

平成10年

1999

平成11年

### すみれ・わかふじ合同運動会

平成6年度より、運動会会場を藤美園から勤労青少年ホーム体育館に移し、第2すみれの家との合同開催になりました。



### 高柳上・わかふじふれあい盆踊り

平成9年度から夏祭りを地元町内会と合同開催に。盆踊りや模擬店・レクリエーションを通じて交流を深めました。



### わかふじ一泊旅行

日常生活を離れての宿泊体験。社会見聞を広め、情緒を豊かに、ふじのくに愛輪号やリフト付観光バスを利用。平成7年度より実施されました。



### ふれあいコンサート

バンド「ザッツ」を迎え、すみれの家・ボランティア・地域の人と音楽を通じて楽しいひとときを過ごしました。平成9年度より生涯学習センターホールにて実施されました。



### 個別の活動

個々の特性を生かした作業の設定と実行、ワープロによる新聞作り・ピースのれん・ちぎり絵やピース絵などを作りました。

わかふじのながれ

藤枝市重度障害者生活訓練ホーム

### 参考文献

『わかふじのながれ』

主催 藤枝市

(福)藤枝市社会福祉協議会